



3年生オススメ図書



桜守のはなし

桜守のはなし

佐野藤右衛門／著

にほんぜんこく^とまわ^{きず} さくら^{てあ}を^{さくら}しんしゅ^さの
日本全国を飛び回り、傷ついた桜の手当てをし、桜の新種をさがす佐野
さんは、「桜守(さくらもり)」とよばれています。桜のいのちを守る
しごととは――。



ルラルさんのにわ

いとうひろし／作



ルラルさんはにわのなかまといっしょに^{ぼうえんきよう}望遠鏡をのぞきます。^{よぞら}夜空の^{ほし}星をながめて
いると、ルラルさんの^{こころ}心は^{そら}空^{ひろ}いっぱい広がっていきます。



ぞうのホートンたまごをかえす

ドクター・スース／作

なまけ鳥の^{どり}メイジーに、たまごをだいていてくれないかと頼まれた^{たの}ホートン。
しかたなく木によじのぼり、たまごを^きあたためます。



メダカのくらし

草野慎二／著



メダカはどんなくらしをしているのか。^む群れやなわばりの^{さんらん}ひみつ、^{ちぎよ}産卵や^{たんじよう}稚魚の^{てんてき}誕生、^{しき}天敵など、^お四季を追ってしらべます。



ゾウの森とポテトチップス

横塚眞己人／著

わたしたちが何気なく^{なにげ}食べている^たポテトチップス、毎日使っている^{まいにちつか}シャンプーや^{せん}洗ざい。これらがゾウたちの^{いのち}命をおびやかしているって、ホント？



おいなり山のひみつ

茂市久美子／作



ひろしが受け取ったプレゼントは「お山ですごく^{やま}すいっしょかん^{ひとり}一週間」。一人で^{れっしゃ}列車にの
乗って^{おじんえき}たどりついた無人駅には、^{ひみつ}秘密を^{かか}抱えた^{ちい}小さな^{おとこ}男の子の^こ姿が^{すがた}…。



ねこじゃらしの野原

安房直子／文

たに^{まち}谷あいの^や町の^{きやく}とうふ屋さんには、さまざまなお客がやってきます。とうふ屋
さん^{いっか}一家を^{うつく}めぐる、美しい6つのファンタジー。



すべて門真市立図書館にあります。春休みぜひ読んでみてください！